



SLAM

TRIMARK PICTURES OFFLINE ENTERTAINMENT GROUP & SLAM PICTURES PRESENT A MARC LEVIN FILM "SLAM" STARRING SAUL WILLIAMS SONJA SOHN BONZ MALONE BEAU SIA LAWRENCE WILSON EDITED BY EMIR LEWIS MUSIC BY DJ SPOOKY DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY MARK BENJAMIN STORY BY MARC LEVIN RICHARD STRATTON WRITTEN BY MARC LEVIN BONZ MALONE SONJA SOHN RICHARD STRATTON SAUL WILLIAMS EXECUTIVE PRODUCERS DAVID PEIPERS HENRI M. KESSLER PRODUCED BY HENRI M. KESSLER MARC LEVIN RICHARD STRATTON DIRECTED BY MARC LEVIN

DOLBY DIGITAL ©1998 OFFLINE ENTERTAINMENT GROUP OFFLINE TRIMARK

世界を変える、言葉がある

1998 カンヌ映画祭新人賞・観客賞 / 1998 サンダンス映画祭審査員大賞 / 1998 IFPゴッサム・アワード ベリー・エリス新人賞
監督・脚本：マーク・レビン / 出演：ソウル・ウィリアムズ、ソニア・ソーン、ボンズ・マローン / 1998年、アメリカ映画 / サントラ監：エビック・レコーズ / 提供：KUZUIエンタープライズ / 配給：KUZUIエンタープライズ / www.kuzui.co.jp/slam

「SLAM」とは — ヒップホップを詩の朗読の中に取り入れた、自由で新しい“コトバ”のパフォーマンス

全米で大注目の全く新しいパフォーマンス・アート“SLAM”

書かれた言葉ではなく、耳から自然に飛び込んでくる“音”としてのコトバを大事にする新しいカルチャーシーン“SLAM”がアメリカを中心に沸きあがっている。単なる詩の朗読会とは違い、ポエトリー・リーディングとも呼ばれ、そのライブ感あふれるクールで熱いパフォーマンス性は若者を中心に圧倒的支持を集め、瞬く間に、ニューヨークから全米へと広がりを見せている。

—自由は自分の中にある—

[ストーリー] ドッジ・シティと呼ばれる低所得者住宅。そこに自分のラップでレーベルを始めたいと夢見る若者がいた。だが運悪く少量の麻薬所持で逮捕され、刑務所内のもめごとに巻き込まれてしまう。彼に逃げ場はない。しかし彼は、コトバが暴力に対抗し得ることを発見する。そして、そこで詩を教えていた女性の影響で自分の中にくつくつとマグマのようにくすぶっていたコトバに気づき、全てがそこから始まる…。

真実を越えたポジティブ・フィクションがここに誕生!

本作の舞台でもあるワシントンDCの刑務所に、あまりに黒人の若者が多いことに驚いた監督のマーク・レ빈は、ストリートの真実をSLAMによってあぶり出す事を思い付いた。そこで主人公のレイに抜擢されたのはグラント・スラム・チャンピオンで優勝した実績を持つソウル・ウィリアムズ。レイの才能を見出す詩の教師ローレン役のソニア・ソーンも本物の詩人である。映画の中で詠まれる詩も実際に二人が作ったものだ。彼らの思いは、SLAMという形でメッセージを投げかけ、“今までのどんなジャンルにもあてはまらない、新世代の映画の誕生”(ヴァラエティ誌)と評されるほどマスコミの絶賛を受けた。

Sugar Soul (女流音楽家)

やばい。また本物の映画に出会ってしまった。釘づけになった。この映画が発しまくるメッセージは、SLAMを生む私達の心の奥のSLAMに向けられたもの以外の何ものでもないよ。音楽や詩の本質を、彼らの日常やスタイルを通して、あちこちに描いてある。シュールなんだよ、これが。いちいちやられてしまう。もちろん、音もやばい。タッチも新鮮。でもやっぱり一番やばいのは、この映画の本質だよ。わかるでしょ? ひびくでしょ?

ZEEBRA (アーティスト)

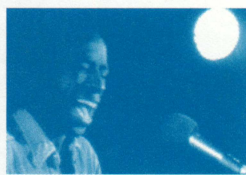
ストリートを描写すればするほど作品が似通ってくる“ブラック・ムービー”の中で、ラップではなく、ポエトリー・リーディングというヒップホップよりもさらにアンダーグラウンドな手法をクローズアップした切り口が、個人的に好きだ。

楠かつのり

(映像作家・詩人・日本朗読ボクシング協会代表)

あふれる詩の言葉とその声、暴力と抑圧を圧倒していた。

この映画は、出口の見えない閉塞感の漂う日本において、その先へと自らの存在を切り開く魂の強さを教えてくれるだろう。



SLAM

'98 カンヌ映画祭 新人賞・観客賞 / '98 サンダンス映画祭 審査員大賞
'98 IFPゴッサム・アワード ベリー・エリス新人賞

監督・脚本・製作：マーク・レ빈 / 出演：ソウル・ウィリアムズ、ソニア・ソーン、ボンズ・マローン / サントラ盤：エピック・レコーズ
提供：KUZUIエンタープライズ-HARLEM / 配給：KUZUIエンタープライズ / 宣伝：ポップ・プロモーション
©1998 OFFLINE ENTERTAINMENT GROUP. / 1998年 / アメリカ映画 / 1時間49分 / ドルビーSRD / カラー
アメリカンビスタ / 6巻2,972m / 日本語字幕：江口研一 / <http://www.kuzui.co.jp/slam/>



3月4日(土)よりロードショー [3月24日(金)まで]

3/4(土)~10(金) ①11:30 ②13:50 ③16:10 ④18:30
3/11(土)~17(金) ①18:30 ②20:50 (各回入替制です。途中入場はお控え下さい。)
3/18(土)~24(金) 20:50~ 1回上映

心斎橋アメリカ村 BIG STEP 4F
パラダイスシネマ
06(6282)1460

★前売鑑賞券 ¥1,500 (14日~16日)
好評発売中!! (17日~24日)
★劇場窓口、市内プレイガイドやチケットぴあ、ローソンなどでお求め下さい。
★窓口でお求めの方に、ポストカード(限定)をプレゼント!! 急げっ!!

日 本 映 画	モ ト ロ
心 斎 橋 シ ネ マ (OPA)	大 映 画
BIG STEP 4F	三 和 B-C
お 茶 会 場 キ ャ ラ ー	京 都 駅 前
	東 京 三 越 B-C